

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

# LEAD FRAME FORM FOR IC CARD MODULE

Patent Number: JP6092076  
Publication date: 1994-04-05  
Inventor(s): INOUE AKINOBU; others: 02  
Applicant(s): OKI ELECTRIC IND CO LTD  
Requested Patent: JP 6092076  
Application Number: JP15920246547 19920316  
Priority Number(s):  
IPC Classification: B42D15/10, G06K19/077 ; H  
EC Classification:  
Equivalents:

## Abstract

**Abstract**  
PURPOSE: To improve the adhesion between a lead frame and mold resin for a read/write module used in an IC card so that terminals may not be separated from the mold when the module is bent.  
CONSTITUTION: In an island 14 and terminals 15 of a lead frame 13, sectional forms of half etching parts 14a of the island end and half etching parts 15a of the terminal ends are made to be oblique which can be pinched by mold resins 17a and 17b.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(19)日本特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願登録番号

特開平6-92076

(43)公開日 平成6年(1994)4月5日

(51)Int.Cl. B 42 D 15/10 G 06 K 19/077 H 01 L 23/00 23/50	識別記号 521	序内整理番号 9111-2C	F 1	技術表示箇所
		A 9272-4M 8023-5L	G 06 K 19/00 L	審査請求 未請求 請求項の数1(全5頁) 最終頁に依く

(21)出願番号

特願平4-246547

(71)出願人

神電氣工業株式会社

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

(72)発明者

井上 明信

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 神電氣

工業株式会社内

(72)発明者

小林 治文

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 神電氣

工業株式会社内

(72)発明者

山口 忠士

東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 神電氣

工業株式会社内

(74)代理人

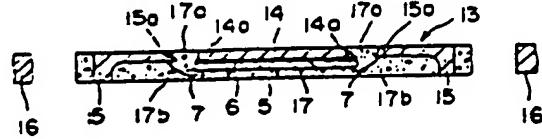
九里士 鈴木 敏明

(54)【発明の名称】 ICカードモジュール用リードフレーム形状

(57)【要約】

【目的】 ICカードに搭載される、読み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状において、リードフレームとモールド樹脂との密着力を向上させて、モジュールの曲げに対する端子部の剥離耐力を向上させるものである。

【構成】 リードフレーム13のアイランド14および端子15において、そのアイランド端ハーフエッティング部14aおよび端子端ハーフニッティング部15aの断面形状を、モールド樹脂17aおよび17bで扶持できる板状形状としたものである。



本発明のリードフレームを備えたICカードモジュールの断面

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 1Cカードに搭載され、読み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状において、

リードフレームのアイランド部および、または端子部のハーフエッティング部の断面形状を、モールド樹脂にて挟持できる傾斜形状にしたことを特徴とする1Cカードモジュール用リードフレーム形状。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、1Cカードに搭載され、読み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 図3は、従来のリードフレーム形状を備えた1Cカードモジュールを示す平面図およびそのA1-A2断面図である。図において、1はその詳細な構成を図4に示すように、例えば板厚0.6mmのリードフレームである。このリードフレーム1はアイランド2、端子3および外枠4からなっている。5はリードフレーム1のアイランド2の下部に、ポンディングシート6を介してポンディングした半導体素子、7は端子3と半導体素子5間をワイヤポンディングしたポンディングワイヤ、8はモールド樹脂封止金型にてモールド樹脂境界線9内を充填したモールド樹脂、10はこのモールド樹脂封止金型のエジニクトピンである。

【0003】 次に、上記構成のリードフレームの製造工程を図5(a)～図5(c)を参照して説明したのち、1Cカードモジュールの製造方法を図3(A)および図3(B)を参照して説明する。まず、図5(A)に示すように、リードフレーム1の毛材1aの表面に、リード形状として残した部分にレジスト11を露布する。そして、図5(B)に示すように、先印12の方向からエッティングする。そして、図5(C)に示すように、このレジスト11を除去することにより、図4に示すリードフレーム1を製造することができる。そして、このリードフレーム1のアイランド2の下底に、半導体素子5をポンディングシート6を介してポンディングする。そして、この半導体素子5と端子3間をポンディングワイヤ7によりポンディングを行なう。そして、モールド樹脂封止金型にて、モールド樹脂境界線9内をモールド樹脂8で充填する。そして、モールド樹脂封止金型のエジニクトピン10により金型より突き上げて、取り出したのち、個別化し、図示せぬ1Cカード上に実装するものである。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上記構成のリードフレーム形状では、アイランド2のハーフエッティング部のアイランド端形状2a(図5(C)参照)および端子3のハーフエッティング部の端子端形状3a

(図5(C)参照)がR形状になってしまっているため、リードフレーム1とモールド樹脂8とは接着力の点で保険されている。このため、(A)モールド成形時、モールド樹脂封止金型内のニジニクトピンにて突き上げる際、モールド樹脂と金型との接着力により、モジュールを反らせ、端子部が剥離してしまうこと、(B)モジュールを1Cカード上に実装したのち、折り曲げ圧縮により端子部が剥離し、この剥離により、ワイヤー断線、およびモジュール内へ水分が侵入し、ムラ腐食などが発生するという問題点があった。

【0005】 本発明は、以上述べた端子部の剥離によるワイヤーの断線およびA1腐食という問題点を除去するため、端子部の断面形状を変えることにより、端子とモールド樹脂との剥離をなくすことができるされた形状を提供することを目的とする。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】 本発明に係る1Cカードモジュール用リードフレーム形状は、そのアイランド部ハーフエッティング部および端子部ハーフエッティング部の断面形状を、モールド樹脂にて挟持できる傾斜形状にするものである。

## 【0007】

【作用】 本発明は、端子部の剥離耐力を大幅に向上することができる。

## 【0008】

【実施例】 図1は本発明に係る1Cカードモジュール用リードフレーム形状の一実施例を備えた1Cカードモジュールを示す断面図である。図において、13はその製造工場を図2(A)～図2(E)に示すリードフレームである。このリードフレーム13はアイランド14、複数個の端子15および外枠16を備えている。特に、アイランド14のアイランド端ハーフエッティング部14aおよび端子15の端子端ハーフエッティング部15aの断面形状は、モールド樹脂17にて挟持できるように傾斜させて形成したものである。具体的には、アイランド端ハーフエッティング部14aおよび端子端ハーフエッティング部15aで形成された空間に充填されたモールド樹脂17aと半導体素子5側に充填されたモールド樹脂17bとによってアイランド14および複数個の端子15の底面を挟持できるように形成される。

【0009】 次に、上記構成のリードフレームの製造工程を図2(A)～図2(E)を参照して説明したのち、1Cカードモジュールの製造方法について説明する。まず、図2(A)に示すように、リードフレーム13の毛材13aの両表面に、リード形状として残した部分にレジスト18を付ける。そして、図2(B)に示すように、毛材13aの一方の表面をエッティングする。そして、図2(C)に示すように、毛材13aのエッティングした部分に、レジスト19を付ける。そして、図2

(D) に示すように、半材 1 3 2 の他の面をエッチングする。そして、図 2 (E) に示すように、レジスト 1 8 および 1 9 を除去することにより、リードフレーム 1 3 を絶縁することができる。このようにして、アイランド端ハーフエッチング部 1 4 2 および端子端ハーフエッチング部 1 5 2 の断面形状は、モールド樹脂 1 7 にて保持できるように傾斜させて形成することができる。そして、このリードフレーム 1 3 のアイランド 1 4 の下部に、半導体素子 5 をボンディングシート 6 を介してボンディングする。そして、この半導体素子 5 と端子 1 5 間をボンディングワイヤ 7 によりボンディングを行なう。そして、モールド樹脂封止金型にて、モールド樹脂境界線内をモールド樹脂 1 7 で充填する。そして、モールド樹脂封止金型のエジェクトピンにより、金型より突き上げて、取り出したのち、倒片化し、図示せぬ 1 C カード上に実装するものである。

{0010}

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明に係るICカードモジュール用リードフレーム形状によれば、アイランド端ハーフエッティング部および端子端ハーフエッティング部の断面形状を、モールド後縫にて保持できるように形成したので、端子部の耐離着力が向上し、

ライヤー底線なん！底食の発生を防ぐことができ、品質を向上することができるなどの効果がある。

### 〔図面の簡単な説明〕

【図1】本発明に係るICカードモジュール用リードフレーム形状の一実施例を備えたICカードモジュールを示す断面図である。

〔図2〕図1の1Cカードモジュール用リードフレーム  
形状の製造工程を示す断面図である。

〔図3〕従来のICカードモジュールを示す平面図および断面図である。

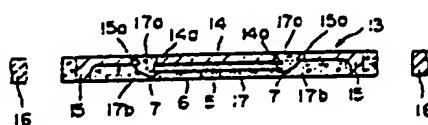
〔図4〕図3のリードフレームを示す平面図である。

である。  
〔符号の説明〕

5 朱墨佐著

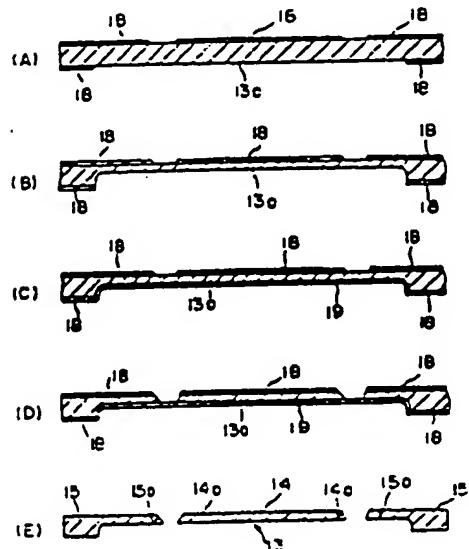
13 リードフレーム  
 14 アイランド  
 15 姫子  
 16 外枠  
 17 モールド模譜  
 18, 19 レジスト

183



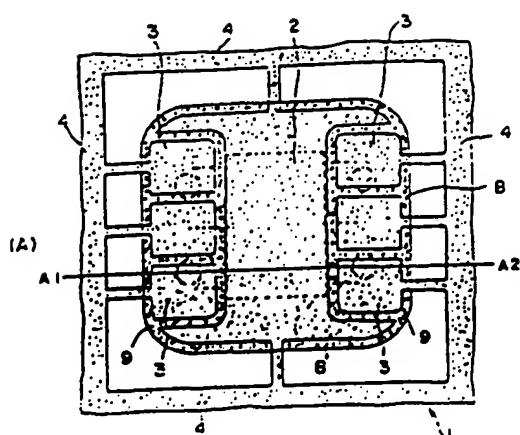
車載用のリードフレームを備えた16ビットカートリジット-HCPL-845

〔四二〕

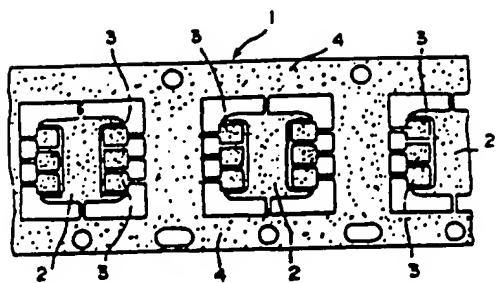


三歳四歳の子供の言葉

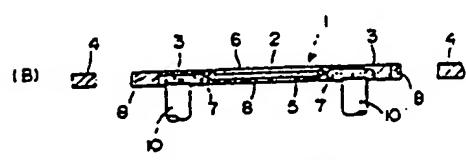
[図3]



[図4]

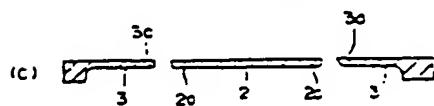
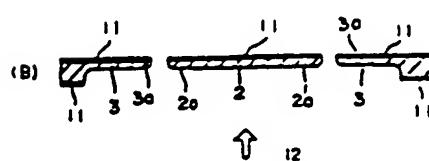
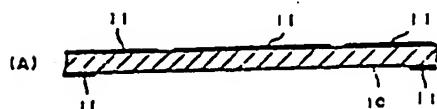


電気リードフレームの構成



電気リードフレームの構成

[図5]



電気リードフレームの構成

フロントページの続き

(51) Int. Cl.<sup>1</sup>  
H 01 L 23/50識別記号 庁内整理番号 F 1  
H 9272-4M

技術表示箇所

(19)日本特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-92076

(43)公開日 平成6年(1994)4月5日

(51)Int.Cl. <sup>1</sup>	識別記号	序内整理番号	F 1	技術表示箇所
B 42 D 15/10	521	9111-2C		
G 06 K 19/077				
H 01 L 23/00				
23/50	A 5272-4M	6023-5L	G 06 K 19/00	L

審査請求 未請求 請求項の数1(全5頁) 最終頁に続く

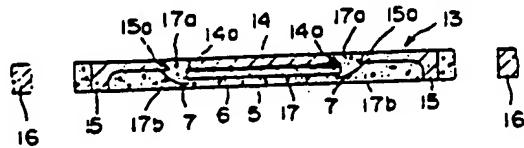
(21)出願番号	特願平4-246547	(71)出願人	000000295 神電氣工業株式会社 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号
(22)出願日	平成4年(1992)9月16日	(72)発明者	井上 朝信 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 神電氣 工業株式会社内
		(72)発明者	小林 治文 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 神電氣 工業株式会社内
		(72)発明者	山口 忠士 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 神電氣 工業株式会社内
		(74)代理人	代理士 鈴木 敏明

(54)【発明の名稱】 ICカードモジュール用リードフレーム形状

(57)【要約】

【目的】 ICカードに搭載される、読み出し/書き込み等の機能を持つモジュールのリードフレーム形状において、リードフレームとモールド樹脂との密着力を向上させて、モジュールの曲げに対する端子部の剥離耐力を向上せらるものである。

【構成】 リードフレーム13のアイランド14および端子15において、そのアイランド端ハーフエッティング部14aおよび端子端ハーフニッティング部15aの断面形状を、モールド樹脂17aおよび17bで扶持できる傾斜形状としたものである。



本発明のリードフレームを備えたICカードモジュールの断面図

(D) に示すように、母材 1-3 の他の位置をエッティングする。そして、図 2 (E) に示すように、レジスト 1-6 および 1-9 を除去することにより、リードフレーム 1-3 を製造することができる。このようにして、アイランド端ハーフエッティング部 1-4 および端子端ハーフエッティング部 1-5 の断面形状は、モールド樹脂 1-7 にて保持するように候おさせて形成すことができる。そして、このリードフレーム 1-3 のアイランド 1-4 の下部に、半導体素子 5 をポンディングシート 6 を介してポンディングする。そして、この半導体素子 5 と端子 1-5 間をポンディングワイヤ 7 によりポンディングを行なう。そして、モールド樹脂封止金型にて、モールド樹脂境界線内をモールド樹脂 1-7 で充填する。そして、モールド樹脂封止金型のニジニクトピンにより、金型より突き上げて、取り出したのち、断片化し、図示せぬ IC カード上に実装するものである。

{0010}

【発明の効果】以上詳説に既示したように、本発明に係るICカードモジュール用リードフレーム形状によれば、アイランド端ハーフエッティング部および端子端ハーフエッティング部の断面形状を、モールド樹脂にて保持できるように形成したので、端子部の耐離耐力が向上し、

ライヤー断線やん！品質の発生を防ぐことができ、品質を向上することができるなどの効果がある。

### (四画の花車など)

【図1】本発明に係るICカードモジュール用リードフレーム形状の一実施例を備えたICカードモジュールを示す断面図である。

〔図2〕図1の1Cカードモジュール用リードフレーム  
形状の製造工程を示す断面図である。

〔図3〕従来のICカードモジュールを示す平面図および断面図である。

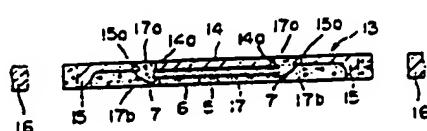
(図4) 第3のリードフレームを示す半圓図である。

〔図5〕図3のリードフレームの製造工程を示す断面図である。

### 〔符号の説明〕

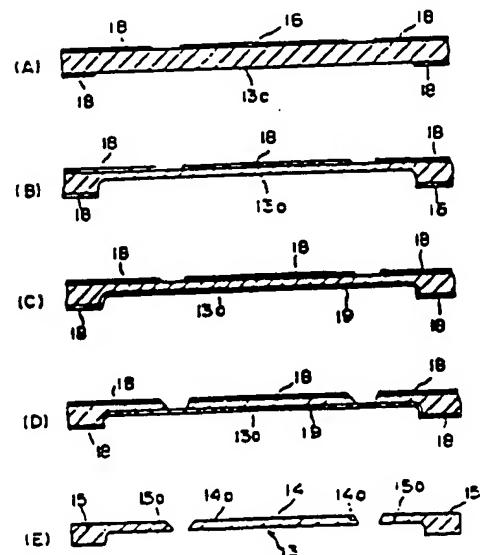
5 半導体素子  
 13 リードフレーム  
 14 アイランド  
 15 球子  
 16 外枠  
 17 モールド樹脂  
 18, 19 レジスト

181



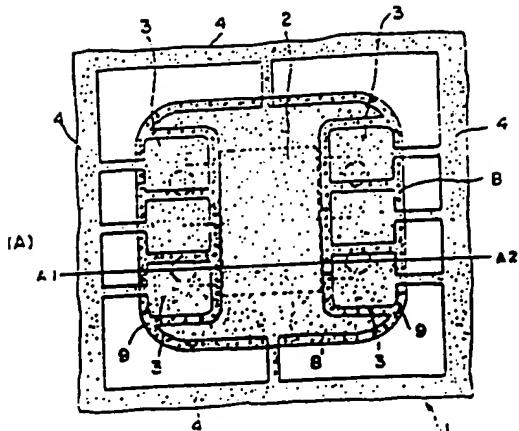
ヨコハマリードフレームを日本で生産するモジュール化技術

[图2]

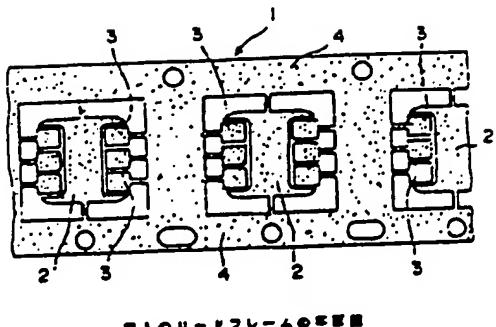


三國志演義

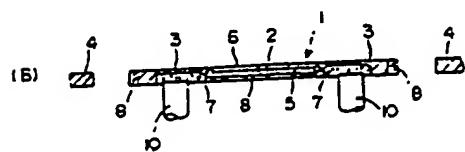
[図3]



[図4]

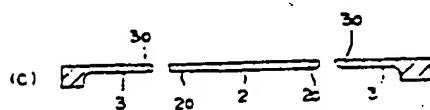
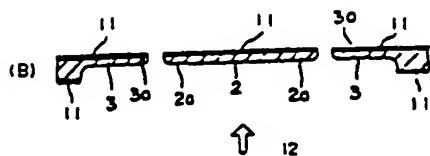
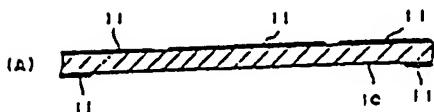


電極枠フレームの構造図



電極枠カード電極枠フレーム構造図

[図5]



電極枠フレーム構造図

フロントページの続き

(51) Int. Cl.  
H 01 L 23/50

識別記号 厅内整理番号  
H 9272-4M F 1

技術表示箇所